



いしかわ労福協

第 568 号 2015年5月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会
 発行責任者 狩山 久弥
 編集人 上野 貞彦
 〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
 電話 (076) 231-1737
 FAX (076) 231-1731
<http://www.ishikawa-rofukukyo.jp>
info@ishikawa-rofukukyo.jp
 毎月1回 25日発行

労働者保護ルールの改悪阻止！ すべての働く者の連帯で、 「働くことを軸とする安心社会」 への扉を切り拓こう



狩山実行委員長

第 86 回石川県統一メーデー金沢中央大会は、5月1日(金)いしかわ四高記念公園において開催された。

今年も、晴天に恵まれ汗ばむほどであったが約 5,000 名(主催者発表)の働く仲間が参加し働く者の祭典は盛大に催された。

福田佳央連合かなざわ議長の開会宣言で始まり、石川県統一メーデー実行委員会委員長の狩山久弥連合石川会長・労福協理事長が「第 18 回統一地方選挙については、今後の平和と労働者保護ルールの改悪阻止などに向けたバランスの取れた基盤づくりを意識して取り組んできましたが、一部に残念な結果となりました。運動を支えていただいた組合員・家族そして諸先輩の皆様から感謝申し上げます。投票率の低下にみるように政治に関心な方が増加しています。しかし、日々の生活に政治は直結し、働く者・生活者のための政策の実現には、政治に関心を持ち対応することが必要です。今回の結果

を厳正に受け止め、来年の第 24 回参議院議員選挙に向けて、組織の総点検と強化に取り組まねばなりません。また、労働者派遣法改悪法案、ホワイトカラー・エグゼンプション(高度プロフェッショナル制度)の導入や裁量労働制の拡大など労働者保護ルールの改悪阻止の取り組みです。今でも、過重労働により心身の健康を害する労働者が増え続けており、過労死・過労自殺も増加の一途をたどっている悲しい現実があるにも係わらず、『世界で一番企業が活躍しやすい国を目指す』との働かせる側の理屈だけの労働者保護ルールの改悪は許されません。『生涯派遣で低賃金』、『新たな長時間労働』に繋がる動きを阻止するため、全国各地で大衆行動を含めた、徹底した世論喚起を図る取り組みを進めなければなりません。最後に、今年は戦後 70 年の節目の年にあたり、戦後一貫して戦争に反対し、戦争を起こさなかったことは、誇るべき日本の歴史です。集团的自衛権の行使と憲法の改悪に反対し、『平和』『基本的人権の尊重』『国民主権』の三原則を



谷本石川県知事



濱田金沢市副市長



デモ行進(武蔵方面)



デモ行進(広小路方面)



盛本社民党県連代表



田中民主党県連副代表



特別決議を発表する
西野真理連合石川青年女性委員長

次世代に継承し、戦争のない平和な社会をつくっていく責務があります。すべての働く仲間と心をつなぎ、力をあわせ、自由と世界の恒久平和の実現、そして労働保護ルールの改悪阻止に向け、総行動を要請します。」と主催者挨拶をした。

続いて来賓の谷本正憲石川県知事、濱田厚史金沢市副市長、田中美絵子民主党石川県総支部連合会副代表、盛本芳久社民党石川県連合代表がそれぞれ労働者の祭典開催を祝して挨拶した。

続いて、メーデースローガンの確認、メーデー宣言・特別決議をそれぞれ採択した。

また、参加労働組合から出されたプラカードコンクール審査発表と表彰も行われた。

式典は、最後に狩山実行委員長の「ガンバロー三唱」で氣勢を高め、金沢市内香林坊・広小路方面と南町・武蔵方面の二手に分かれメーデー



イベント津軽三味線のバンド演奏

ローガンのシュプレヒコールを高らかにデモ行進を行い、メーデーを締めくくった。

メーデー開催に先立ち、サラリーマン川柳コンクールの優秀作品の披露に続く



ガンバロー！！

アピールコーナーでは「平和を守ろう、雇用を立て直そう」などと組合員が訴えた他、地元石川県出身の永村幸治氏らによる津軽三味線をソロとバンドで演奏され、式典前の会場を盛り上げた。

今年の東日本大震災被災者支援の取り組みは、震災で親を亡くした子どもたちの支援として、「いわての学び希望基金」を会場呼びかけ、金沢会場では97,000円余りの善意が寄せられるとともに、4月25日に発生したネパール大地震の被災者支援として、急遽、カンパを募り8,520

円の心温まる皆様のご支援をいただきました。感謝申し上げます。

なお、「いわて学び希望基金」の募金は金沢中央大会会場の他、県内7会場でも実施され

291,390円が寄せられた。

サラリーマン川柳

最優秀賞

・ベア出ても 値上げの春に 打ち消され

優秀賞

・賃上げは 働く人の 汗のあと

・部長より 厳しい査定 女子社員

・かがやきが 景気を乗せて やってくる

・省エネに 家電買い過ぎて 無駄遣い

・いつまでも 政治と金に 終わらぬし



プラカードコンクール優秀作品表彰

これからの行事予定

(5月25日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
5月27日	水	労福協 第14回労働者福祉基金管理委員会	フレンドパーク石川
28日	木	勤文協 第47回写真サロン展 加賀展 (~31日)	アビオシティ加賀
30日	土	ろうふく「むすび」ネット 第8回婚活イベント	フレンドパーク石川
31日	日	クリーンビーチ石川	金沢市専光寺浜
6月3日	水	北陸労金大聖寺支店 新店舗完成記念祝賀会・内覧会	加賀市
4日	木	中央労福協 全国研究集会 (~5日)	春日井市
〃	〃	勤文協 第47回写真サロン展 白山展 (~7日)	白山市民工房
〃	〃	金沢交通圏特定地域協議会	地場産業振興C
10日	水	労福協 第2回理事会	フレンドパーク石川
〃	〃	労福協 第54回通常総会	〃
11日	木	北陸3県連合・労福協・労金連絡会議	北陸労金本店
12日	金	勤文協 第47回写真サロン展 小松展 (~15日)	小松市民ギャラリー
18日	木	中部会館協 平成27年度定期総会	福井市
19日	金	勤文協 第47回写真サロン展 七尾展 (~21日)	パトリア 七尾
〃	〃	労信協 第49回定時評議員会	フレンドパーク石川
23日	火	防火避難訓練	〃
24日	水	さわやかU 第5回理事会	労済会館
〃	〃	さわやかU 第15回通常総会	〃
25日	木	勤文協 第47回写真サロン展 金沢展 (~28日)	しいのき迎賓館
〃	〃	北陸労働金庫通常総会	県立音楽堂

労福協第1回理事会



労福協は、5月15日(金)フレンドパーク石川において理事監事14名が出席して第1回理事会を開催した。

狩山久弥理事長が「新年度に入り、新たな活動の展開を進めていくこととなるが、来る6月10日開催の第54回通常総会の開催に向けた諸準備として、活動報告・会計報告など盛り沢山の議案に慎重審議をいただき、本年度計画の実現に向けて一致協力を願います。」と開会挨拶し、議事を進めた。

審議では、第54回通常総会に向けた議案として2014年度一般経過報告・会計報告、役員改選などの提出議案を慎重審議の上承認した他、地域ライフ・サポートセンター標準規約の改正、第14次日中友好訪中代表団の派遣など事業に直結する議案も承認し、新たな年度を本格スタートした。

勤労者互助会総代会



石川県勤労者互助会は、5月14日(木)金沢都ホテルにおいて、第8回定期総代会を開催した。

総代会には、代議員11名全員が参加して行われ、綿征一会長が「労働金庫が、働く者の正にメインバンクとして利用されるよう労働組合のない企業にお勤めの労働者でも気軽に労働金庫を利用するための組織として勤労者互助会が機能している。さらに身近な金融機関として勤労者互助会を利用して欲しい。」と挨拶し、続いて柚木光北陸労働金庫石川県本部長の来賓祝辞を受け議事を進めた。

今西十曜治事務局長から、2014年度活動報告及び決算報告、2015年度活動計画及び予算案をそれぞれ提案し、全議案とも提案どおり承認され未組織労働者の利便の向上へと取り組みを進めた。

勤労者互助会事務局長 今西 十曜治

お詫びと訂正

4月25日発行の第567号に記載の「愛のエコキャップ運動」について、ペットボトルのキャップのリサイクルに向け回収したエコキャップの売却益金が「エコキャップ推進委員会」から「『世界の子どもにワクチンを』日本委員会」に支払われておらず、結果として、ワクチンを子ども等に贈られていないことが判明し、事実と異なる内容を掲載しました。

この取り組みにおいて、ご協力いただいていた関係各位の皆さんに心よりお詫び申し上げますとともに掲載内容の訂正をさせていただきます。

なお、かけがえのない命を守るためにもワクチンは有効な手段です。この活動の継続のためにも適正な成果が得られるよう運動の取り組みを再考し、皆さんの心温まる善意が活かせるよう取り組みを再構築していきますので、倍旧のご協力をお願い申し上げます。

なお、2014年度に皆さんから集められたエコキャップ約15,940個は、リサイクル業者に譲渡し、116.7kgの二酸化炭素の抑制に繋がっています。

第567号編集人 上野 貞彦

中央労福協第 46 次海外労働者福祉視察団報告

2014年9月22日(月)から10月1日(水)にかけて、中央労福協の「第46次海外労働者福祉視察団」に参加し、初めてカナダ・アメリカの社会的協同組合およびAFL-CIOを視察した。海外の視察団はこれまでは「欧州労働者福祉視察団」として実施していたが、2014年は中央労福協として連合と連携し、初めて北米を視察することとなった。



石川県労協
理事長 宮下 亮

団員としては、連合加盟組織および労働者福祉事業団体から男性10名と女性3名の計13名が参加し、2012年の国際協同組合年を通じて、協同組合の役割の重要性が高まっていることを踏まえ、労福協事業団体や労働組合が連携してその役割をどのように果たしていくか北米の各協同組合の実態と活動について学んでいくことを目的に視察を行った。

視察初日は、モントリオール市内でカナダのケベック州における協同組合や社会経済企業の実態を知るべくケベック在住で社会経済に造詣の深いイヴォン氏から、ケベック州で社会経済が何故生まれ発展してきたのか、歴史的背景や現在の取り組み、訪問先の概要などについて2時間程のレクチャーを受けた。

続いて、子育て支援、障害者支援、就労支援等様々な団体の問題を扱う組織としてのシャンティエ(工事現場の意味)を訪問した。古い修道院を改築した建築物の一部に事務所を構えているが、各団体から30名以上の理事で構成し、取り組んでいる。



シャンティエ



シャンティエにて

モントリオール市内に戻り、CSN(カナダ全国労働組合総連合)を訪問し、ケベック州にお

ける労働組合の状況や現在の課題等について説明を受けた。CSNは労働組合であるが、経済開発にも大きな関心を持ち、労働者によって創設された基金をもとに社会的に有用に使われる仕組みを築いた。



CSNでミーティング

翌日はそのCSNが基礎を築いた連帯経済金庫デジャルダンを訪れた。ここは社会的・連帯経済の発展に寄与する



デジャルダンにおいて

ことを使命に、協同組合組織の金融機関として預金・貸付等の様々な金融サービスを提供している。組織運営として職員は100名程だが、専門家集団としてチーム毎に仕事をして運営している。この機関のメンバー数は、2013年現在で15,089。内訳は労働組合628、協同組合665、非営利企業997、文化事業353、社会的民間企業333の計2,976企業・団体と個人12,113名である。経営状況としては財務上の健全性を確保し、2013年は411万ドルの営業利益を計上している。



デジャルダンにて

ケベック市に入り、ケベック州経済省を訪問した。ケベック州では社会的経済法の成立を受けて経済省を所管とした5年間の具体的アクションプランの策定を進めており、大小の協同組合が活躍している現状から協同組合との連携が不可欠であるとのことであった。



ケベック州経済省



ケベック州経済省にて



ナイアガラにて



ワーキングアメリカにて

アメリカのワシントンへ移動し、AFL-CIO（アメリカでの労働組合



総連合本部)へ出向き、ワーカーセンターと意見交換を行った。ワーカーセンターはタクシー運転手、日雇い労働者、家内労働者と連携し、最低賃金の取り組みや賃金支払いの確保等に



取り組んでいるが、この労働分野には移民労働者が多く、移民政策の

AFL-CIOにて

不備が大きな問題となっている。また、日雇い労働者や家内労働者は身分が不安定でどの組織にも属していない。公正な賃金など雇うときのシステム整備が一番のポイントとなるなど、アメリカの移民問題を聞いた上でその問題解決に向けた実践組織としてのメリーランドの家に向かった。



メリーランドの家



メリーランドにて

移民労働者を含む低所得者がきちんと仕事をしてお金を稼ぎ、生活できるようにすることを目的として、連邦政府、州政府、地域、AFL-CIOからも資金援助をいただき運営している組織で、職業訓練も行い、仕事を斡旋している。



ワーキングアメリカ

AFL-CIOに戻り、今度はワーキングアメリカと活動状況についてのミーティングを行った。

ワーキングアメリカとは労働組合に入っていない勤労者を助ける組織であり、地元コミュニティと連携した活動を行っている。工場業務者などブルーカラーを対象に教育や医療、最低賃金等について取り組んでいる。

最後に視察先となるフードバンクを訪問した。まず驚いたのは建物の大きさである。食糧備蓄の目的からある程度の大きさは予想していたが、それをはるかに超える大きさに唖然とした。この団体は、



フードバンク倉庫

特に母子家庭や高齢者、移民労働者、路上生活者の飢餓を無くすことと食品ロスやムダを無くすことを目的に1980年に設立し、34年間この組織の維持と拡充に取り組んできた。



倉庫内で出荷を待つ食糧

ここまで様々な協同組合の組織を視察し、これを日本で実施するにはどのようにするのが良いか、どのような反応があるのか、どのような活動ができるのかを考えてみた。「どれも容易にできるものではないが、国民性の違いもあり、賛同できる面と浸透できない面があるのではないだろうか。」と、いろいろと考えさせられた視察になった。

最後に、大変有意義な視察の機会をいただいた関係各位に感謝申し上げます。ありがとうございました。



ホワイトハウス前

河北地域 LSC

河北潟クリーン作戦

第21回河北潟クリーン作戦が4月19日(日)に河北潟の湖岸の7拠点で開催された。



今年も河北地域ライフ・サポートセンターは、役員10人が自宅近くの各拠点にそれぞれが出向き河北潟の清掃活動に参加し汗を流した。

当日は天候が良く、水面に大きな鯉が悠悠と泳ぐ姿が見られるのどかな湖面だったが、毎年のごとく、湖岸の葦などが生えている付近にはペットボトルや空き瓶等が多く散乱しており、タモ等で手元に引き寄せて集めては回収し、1時間程度であったが湖岸美化への取り組みとなった。

花いっぱい運動

河北地域ライフ・サポートセンターは、4月30日(木)に恒例の「花いっぱい運動」を河北郡市の公共施設において行った。



今年は、各地域の役員がそれぞれの町毎を担当することで、より地域に密着できるよう取り組み、地域ボランティアの参加で各施設にベコニアの花をプランターに植え付け、予定どおり環境美化活動により、地域に貢献するよう取り組んだ。

河北地域 LSC 事務局 吉川 武久

勤 体 協

勤体協は、5月1日(金)メーデー協賛第49回ロードレースを開催した。

ロードレースは、金沢市の仙石通りの教育会館前をスタートし、金沢城外周を2周して、いもり堀横園地をゴールとする7.3kmのコースで行われ、参加した男女67名の選手は、五月晴れの下、午前9時の号砲でスタートし、沿道のメーデー参加者等の声援の中ゴールを目指した。



第86回メーデー協賛・第49回県勤労者春季大会ロードレース

5月1日・金沢市の県教育会館前仙石通り-いもり堀横園地

- ◇個人
 - ▷1部(石川陸協登録者)①原田歩(春風クラブ)25分7秒②源康憲(物見山クラブ)25分26秒③葛城光輔(同)27分23秒
 - ▷2部(男子)①北山和彦(県職労A)25分5秒②水上智也(一般)25分40秒③中村圭宏(雪煙クラブ)26分40秒
 - ▷3部(女子)①折戸小百合(県職労B)31分6秒②赤土律子(一般)35分23秒③新屋麻里子(同)37分23秒
- ◇団体
 - ▷1部①物見山クラブ(出海、葛城、源)1時間21分13秒②春風クラブ(原田、前田、阿部)1時間21分47秒③PFU(西村、瀬川、長瀬、田中)1時間30分2秒
 - ▷2部①県職労A(新保、波田、山寺、北山)1時間22分14秒②雪煙クラブA(中村、竹林、久利須、石田)1時間27分46秒③金沢市従業員労組(宮崎、中村、竹内)1時間30分22秒

第49回県勤労者春季体育大会

《第86回メーデー協賛ボウリング大会》

4月29日・ジャンボボール

- ◇1部(JBC会員)
 - ▷団体①津田駒工業A(堀豊和、北川裕治、的場順一)1897②久世ペローズ工業所A1833③BIGCLUB1826
 - ▷個人①中村邦子(レディース)685②北川裕次665(ハイゲーム279)③南谷隆(久世ペローズ)658
- ◇2部(一般のマイボール使用)
 - ▷団体①倉友クラブA1762②TMT1694③ウサギ1673
 - ▷個人①後藤省吾(倉友クラブA)674(ハイゲーム258)②寺尾悦子(TMT)654③谷彰英(ウサギ)609
- ◇3部(一般のハウスボール使用)
 - ▷団体①北鉄東部1432②久世ペローズ工業所C1301③オレンジ1219
 - ▷個人①西野友康(北鉄東部)516②大平幸雄(同)486③杉本健(津田駒C)484(ハイゲーム191)

《春季弓道大会》

4月29日・白山市白山郷公園武道館弓道場

- ◇団体①加賀市(荒谷征央、喜多春華、田中功司)24中②津田駒A23中③鶴来弓友会A22中
- ◇個人
 - ▷男子①荒谷征央(加賀市)11中②沖谷知明(北川ヒューテック)9中③浅野隆(鶴来弓友会)9中
 - ▷女子①越能公子(金沢市)11中②土谷加代子(鶴来弓友会)10中③牧野マリ子(同)10中

《ソフトボール大会第2日》

5月3日・金沢市菅尊光寺ソフトボール場

- C組①金沢市従B②県職パワーズ③JA小松GOLD、黒龍軒

《ソフトボール大会第3日》

5月10日・金沢市テクノパーク運動広場

- D組①ZERO②マシナリーズ③プレイヤーズ

《第86回メーデー協賛パークゴルフ大会》

5月10日・小松市のスカイパークこまつ翼

- ▷男子ゴールド①清水雅之②松本辰彦③吉田征守
- ▷同シルバー①碓山和男②吉田貞夫③吉田進
- ▷女子ゴールド①谷口外喜子②帆角正子③犬丸美美子
- ▷同シルバー①長木百合子②館山幸子③奥野久子

